



八卦台

令和3年6月1日発行
 男鹿市立潟西中学校
 校長 鳥井 雅則
NO. 2

逆境を前向きに捉えて一歩成長を!

新学期が始まってから2か月が過ぎ、生徒たちも新しい生活様式に慣れ、落ち着いた様子が見られます。学校行事では、生徒総会やいじめゼロ集会など、執行部や委員会活動がきちんと機能して、進めてくれています。感謝します。

さて、市郡総体(19~20日)や中間テスト(30日)など大きな行事もこれから目白押しですが、秋田市での新型コロナウイルスの警戒レベル4に引き上がったことで、3年生の修学旅行を秋に延期としました。生徒が楽しみにしていた行事ですので、日程を変更しながら実施したいと考えています。また、全県春季大会も全て中止となりました。本校関係では相撲に出場予定だった生徒もおりますので、残念でなりません。吹奏楽部の中央地区音楽祭も延期となりましたが、せめて保護者には練習の成果を見せたいということで、ささやかではありますがコロナ対策をして本校会場でミニコンサートを開催しました。5曲の演奏ではありましたが、保護者や聴きにきた人には好評でした。様々な行事が中止になる昨今の情勢です。それにも負けず強い意志をもって学校生活を送る潟中生であってほしいと願っています。

体育祭は29日(土)に開催されました。今年のスローガンは「激烈爆走 止まるな走り隊!!!」です。このスローガンにあるように、各色の勝利に向かって、走り続けてくれました。生徒はここまで、限られた時間の中ではありますが、ポスターやオリジナルTシャツの作成、走競技やダンスの練習を頑張ってきました。全校縦割り班にした色別対抗ですので、先輩、後輩、同級

生入り交じって、仲間と共に創り上げてきた雰囲気が随所に伝わってきました。この団結力は、きっと今後の



の学校生活に生かされるはずですが、ある意味、逆境は人間を成長させるチャンスでもあります。「ピンチはチャンス」と前向きに物事を捉えてはどうでしょうか。生徒の更なる心身の成長を期待します。

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

今年度で6年目を数えるコミュニティ・スクールですが、これまで学校と地域との連携や協働により様々な成果を上げてきました。4月27日に、第1回協議会を開催いたしました。今回の目的は3つあります。

①校長の学校経営計画の承認を得ること、②今年度のメンバーと会長等の役割決めること、③本校教育に関する意見交換 です。情報交換や話し合いの中では、



- ・昨年度の職場体験では4日間真面目に取り組んでくれた。今後も要請があれば協力したい。
- ・子どもの減少で、クリーンアップなどの地域行事もできない状態である。地域での行事があれば学校にも教える。地域に貢献・還元できるような活動があればよい。
- ・男鹿市を語る会に参加した。なまはげなどの伝統文化の継承をお願いしたいと意見を出した。
- ・SNSなどで発信を工夫し、地域の魅力を広めたい。
- ・昨年度のアンケート結果を集計してみると、コミュニティ・スクールの存在や活動内容をもっとPRして、コロナ禍だが情報交換や取組の場が増えるといい。等の意見が出ていました。

今年度の委員は次の9名になります。地域とともにある学校を目指すために不可欠なメンバーとなります。よろしくお願いいたします。

◎会長 佐藤 勝 ○副会長 佐藤 正基
 ☆委員 佐藤カツ子、大坂谷佐代子、薄田 大典、
 畠山 健二、佐藤 毅、薄田 公基、
 小貫 正人

※今後の地域行事予定は、プランター植栽(5月)、道村水保全友の会との花壇づくり(6月)、書道教室、3年福祉・介護体験学習、夏休みボランティア(7月~8月)、地域合同開催の防災訓練(10月)、職場体験学習(10月)、お薬・歯の健康教室(11月)、箏・民謡体験教室(12月)ですが、コロナ禍の状況次第では変更もあります。ご了承ください。

※次回のCS会議は9月29日(水)です!

花いっぱい、笑顔いっぱい

今年度も道村の水保全友の会のみなさんにご協力をいただき、プランター植栽を行いました。植え方のコツなどを教わりながら交流を深めました。ペゴニアの花の色を学年ごとに変え、各自が一つのプランターに二株ずつ植えました。



終わりに、谷さんからは、潟中生の熱心な姿を褒めていただき、「今日みんなで花を植えた意義・意味をしっかりと考えて、丁寧に育ててほしい。」というお言葉をいただきました。現在、生徒は丁寧な水やりを継続して一人一人が大切に育てています。本校へお越しの際は、ぜひ美しい三色のペゴニアをご覧ください。



▲道村町内水保全友の会の方々

よりよい潟中づくり ～生徒総会～

生徒会のスローガン「To The Future 進み続ける私たち GO GO GO-!」が紹介されました。これには、新しい年度に向けて頑張るぞ!という意思や、コロナウイルスに負けずに未来へ進んでいこう!という意味が込められています。会長からは、「行動などが制限されている今、こんな時こそ笑顔で不安に負けずに自分の目標に向かって突き進み、冷静に行動しましょう。」と力強い言葉がありました。また、総会では活発な意見交換が行われました。今年度の活動計画に従って、一人一人が責任をもって、よりよい学校づくりに参画することを期待します。



6月の行事予定

1	火	PTA挨拶運動(2)(鶴木) 学校安全点検日 ※男鹿地区少年保護育成メンバーの方々と合同
4	金	英検 I B A (2、3年)
6	日	部活動休止日
7	月	部活動強調週間～18日
9	水	耳鼻科検診(1年)
11	金	基礎テスト(1) 国語 スクールカウンセラー来校日(3)
14	月	歯科検診
16	水	市郡中総体激励会・アルバム撮影 みんなの登校日(3)
19	土	市郡総合体育大会(1)
20	日	市郡総合体育大会(2)
21	月	振替休業日～22日
23	水	職員会議 月曜授業
24	木	生徒会各委員会(2)
25	金	中学生向け企業ガイダンス 学校納金振替日 テスト前部活動休止日～29日
30	水	前期中間テスト

「フッ化物洗口」スタート

男鹿市では、むし歯の予防を目指し、今年度から中学校でも希望者に対して、「フッ化物洗口」が始まりました。本校では毎週水曜日の朝に実施しています。



▲1分間の洗口(1年生)

体育祭に向けて

スローガン「激烈爆走～止まるな走り隊～!!!」のもと準備に励んでいます。チームごとの色別オリジナルTシャツも完成しました。地域の方々には、生徒の一生懸命な姿を披露できず残念ですが、生徒の爆走の様子は、活躍はHP「学校のようにす」や「学年・学級通信」でも紹介しています。



▲体育祭テーマと各色のシンボル

潟中HPリニューアル



潟西中のホームページでは、生徒の様子などのホットな情報を発信中です。「潟西中」で検索してホームページ内の「学校のようにす」をクリックしてください。

※「おがっこ安全・安心メール」配信内容

4・5月の潟中Topics

◆4月28日 いじめゼロ集会

いじめについて、法律や定義などを確認しました。そして、学年委員による絵本の朗読で、自分たちの言動について考えました。いじめは悪いこと、絶対しないと全員で誓い、「潟中いじめゼロ宣言」を行いました。互いに尊重し合い、相手の気持ちを考えて行動することが、防止につながることを確認しました。



▲学年委員による朗読

▲いじめゼロ宣言

◆5月11日 朝のあいさつ運動

男鹿地区少年保護育成メンバーと警察署の方々が、早朝から潟中へあいさつ運動にお越しくださいました。潟中生の立ち止まって行う丁寧に元気なあいさつに、みなさん感心していました。今年度も原則毎月第1火曜日にこの運動を行う予定です。お時間がある方は、ぜひ潟中まで足を運び、この運動にご参加ください。



◆PTA役員・専門部員の紹介

今年度はPTA総会、学級・学年PTA、総務・専門部会が、無事に実施できました。各役員に進んで立候補していただきました。役員は次の方々です。

- ※◎部長○副部長()内は生徒名 敬称略
- ☆潟西中学校PTA会長 小貫 正人(3年 柚乃)
- ☆男鹿市PTA連合会副会長 鎌田 文博(2年 杏奈)
- ☆文化・体育活動後援会会長 小貫 真琴(3年 柚乃)
- ☆学年部長(PTA副会長)
- ◎3年 渡部 ゆかり(敬仁) ◎2年 石川 知佳(神羽)
- ◎1年 小玉 早織(玲蘭)
- ☆研修部
- ◎鈴木 美津子(3年 修斗)
- ◎佐藤 美佳子(3年 瀧太郎) ○越前 由希(2年 宙夢)
- ☆環境部
- ◎藤田 則子(3年 陽翔)
- ◎嵯峨 真由実(3年 蓮仁) ○吉元 千種(2年 心音)
- ☆保体部
- ◎佐藤 里美(3年 愛優)
- ◎杉本 里美(2年 碧) ○杉本 咲子(2年 実羽)
- ☆校外指導部
- ◎小玉 さおり(3年 蓮)
- ◎加藤 真理子(2年 蒼大) ○石川 拓実(1年 晟)